TEL:54-8011 FAX:54-8012 https://ainohama.jiaikai-k.or.jp/





最近、「これ以上、どう支援したらいいだろう…。」と苦しくなる事がありました。関わり方や関係性、支援の問題なのか、医療との連携が必要なのか…? でも、私たちが苦しむ以上にその利用者さんはもっと苦しいのかもしれません。そんな中、新しい支援を取り入れる事で、まだ経過をみている段階ですが 少しずつ落ち着いた時間を過ごす事ができるようになってきました。答え(支援の仕方)が一つではないこの福祉の世界は本当に奥が深いと思います。私 たちは利用者さんにとって環境要因の一つになり、私たちの関わり方や支援の仕方で良くも悪くも利用者さんに大きく影響します。それだけ責任ある重要 な位置にいる事を念頭に置き、これからも一人ひとりの利用者さんと向き合っていきたいと思います。利用者さんの幸せの為に…(副主任:大田)

### 6月行事予定表

3日(月):体重·血圧測定

5日(水): 男性歯科検診

7日(金):遠足(生活介護)

8日(土):遠足(就労支援B)

12日(水):女性歯科検診

18日(火):健康相談

22日(土):グラウンドゴルフ大会

避難訓練

23日(日):知名瀬町内敬老会

27日(木):ジャンベ

28日(金):救急講習研修会

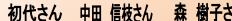






酒井 真希さん





昨年、台風の被害に遭い、 和力性に対応しには 植え付け時期が遅れた時計草 が寒い時期を乗り越えやっと実り始めました。4月初めから綺 麗な花が咲き始め、職員が1つ1つ交配を行い、小さな実をつ けると、梅雨に入ったころから少しずつ色づき始めました。ハウ



編集・発行 障害者支援施設 愛の浜園

奄美市名瀬大字知名瀬2504

ス内にはその独特な香りもし始め、 いよいよ収穫期が近いことを教えて くれます。毎年、気候の変化などで 収穫量や時期などは変わってきま すが、今年度も多くの時計草を収穫 できるよう最後まで頑張っていこうと 思います。(記事:且)

令和元年5月5日(日)、天候にも恵まれて家族会総会、面会日が無事行われました。この日の利用者さん の笑顔を見ると、面会日は年に一度の大切な日である事を改めて感じました。今回も総会の際に、利用者の ご家族から、施設に対する感謝の気持ちや沢山の意見を聞く事ができて、支援のやりがいを感じた職員や、直接ご家族と会い意見を交換できてよか ったと話す職員もいました。今年は中庭にテントを設営し陶芸作品や野菜、手工芸を沢山ご家族に見て頂く事ができ、良かったと感じました。また、恒 例のDVD鑑賞では今年も利用者さんの一年間の様子やたくさんの思い出、亡き利用者さんにも再会できた気がして胸がいっぱいになりました。ご家 族と一緒に鑑賞できるDVDの時間、これもまた一つの思い出だと私は思います。一年一年がたくさんの笑顔と幸せになる計画を立て、来年の面会日

を迎えたいと思います。(記事:市田)









鹿児島県障害者スポーツ大会参加と鹿 島市内旅行が、5月18日土曜日から5 児島市内旅行が、5月18日土曜日から5

月20日月曜日にあり、利用者さん6名、職員3名で参加しました。18日土 曜日はお昼に鹿児島に到着すると、プラネタリウム観賞を楽しみ、夜は豆 腐懐石料理、温泉を楽しんだりと初日から旅行を満喫できました。19日は スポーツ大会当日でした。数日前からフリスビーのアキュラシーに参加す る3名の利用者さん達は本番に向けて数日前から練習に励んで来ました が、大会当日はあいにくの雨という状況。その悪天候の中で永田 三十六 (ながた みとむ)さん、生野 由子(いくの よしこ)さんが共に銀メダルを獲得 する素晴らしい成績を残す事が出来ました。本番で力を発揮できる利用者 さん達にはいつも驚かされます。私たちは観光組だったので、9時半から 鹿児島水族館へ。色々な生き物たちを見て回り、イルカのショーを楽しみま した。その後、黒潮大水槽のバックヤード見学までする事が出来ました。上 から見る水槽に、普段は見られない裏側も見る事ができてとても楽しめま した。夕方は祝勝会を兼ねて、なんと焼き肉の食べ放題のお店に。みんな 食べるのに夢中になり、ご飯を片手に今か今かと肉を待ち構えている状 態。注文したお肉はすぐに鉄板へ。私も肉を焼く事で手一杯でした。2泊3 日の旅行でしたが、飛行機に乗ったり、買い物をしたり、メダルを獲得した

り、温泉、食事を楽しんだりと、 内容の濃い3日間でした。来 年は全国大会が鹿児島県で 開催されます。選手として利 用者さんが参加できるように 応援とサポートをして、メダル の獲得を目指したいと思いま す。それとみんなで行く旅行 も楽しみにしながら・・・

(記事:惠(拓))



5月23日(木)に、初めて 介護技術研修に行かせて頂

きました。今回の研修では、利用者さんの自立支援に繋がる介護や 意欲を上げるような声掛け、ヒヤリハットにならない為の安全確認な ど、普段行っている介護を改めて考えさせられました。移乗中の次の 行動への説明を兼ねた声掛けや、車椅子のストッパーを自分でしても

らう、今日着る服を選んでもらうなど、利用 者さんと支援員で一緒に楽しく取り組んで いけたらと思います。そして、利用者さん、 支援員のお互いが、身体に負担があまり かからないような介護の仕方を、これから も学んでいきたいです。(記事:恵(な))



## 愛の浜園のホームページ、リニューアルオープンです!

令和元年6月、愛の浜園の新しいホームページが遂に完成し、この 度新しいアドレスでリニューアルオープンしました。この新しい HP は、 パソコンはもちろん、お手持ちのスマートフォン、タブレットでもお手軽 にご覧いただけるようになっています。いくつかのコーナーはまだ準備 中のものもありますが、施設の一般情報に加え、ニュースやブログ、 フェイスブック等を通じ、愛の浜園の日々をタイムリーに伝える情報発 信基地として育てていきたいと思います。携帯端末で見る場合は、ス マホ等のバーコードリーダー機能で上下左右の QRコードを読み取る と簡単に見ることができます。まだ出来たばかりの HP です。Google や Yahoo!等のサーチエンジンで検索する場合は、「愛の浜園」で検索し ても探しにくい場合があります。その場合はアドレスをいれる場所に ainohama,jiaikai-k.or.jpと直接入力してみてください。まだまだ始まった ばかりの HP ですが、皆さま、是非ご覧ください。ご意見、ご要望なども お待ちしています。(記事:内野)

### (奉仕賞)

# 三美元 (努力賞)

- ・中江 公三さん・・・・フレンドの花に水掛けをしてくれました。
- ・永田 三十六さん・・・作業前にゴミ捨てを進んで取り組んでいました。
- ・ 政岡 りつ子さん・・・トイレ掃除に進んで取り組んでくれました。
- ・森山 真智代さん・・・折り紙での飾り作りを頑張っています。 (親切賞)
- ・生野 由子さん・・・友達に出勤簿の印鑑の押し方を優しく教えてくれました。
- ・竹田 美喜子さん・・・他の利用者さんに親切にその方のお 部屋を教えてあげています。
- ・里 優子さん・・・洗濯物の仕分けや畳む手伝いをしてくれて います。

- ・永田 三十六さん・・・大会に向けて練習を続け、銀メダルを取る事 が出来ました。
- ・生野 由子さん、平田 広人さん
  - ・・・スポーツ大会に参加し、銀メダルを取る事が出来ました。
- ・伊元 サチ子さん・・・スポーツ大会に向けアキュラシーの練習に取り組み、大会では頑張る事が出来ました。
- ・幸 裕次郎さん・・・食堂の掃除を箒を使い頑張っています。
  - ・・・旅行を歩いて楽しむ事が出来ました。
- ・清正 倫太郎さん・・愛の浜園を休む事なく利用出来ています。
- ・重村 朋哉さん・・・・愛の浜園を休む事なく利用出来ています。
- ・里 喜美子さん・・・・自分でパジャマに着替える事が出来ています。

## 第 13 回鹿児島県障害者スポーツ大会 5月11日(土)~5月13日(月)まで、県障害者



スポーツ大会(陸上)に参加をする平田 広人(ひらた ひろひと)さんと、その応援と鹿児島旅行を兼ねて坂井 文也(さかい ふみや)さん、岩切 正(いわきり ただし)さん3名とともに鹿児島に行ってきました。12日の障害 者スポーツ大会で50m 走(壮年の部)に出場した平田さんが、見事銀メダルを獲得!愛の浜園としては、今ま

でアキュラシ―や輪投げなどでメダルはありましたが、陸上競技でメダルを獲得した 事はこの20年ほどはなかった事で、まさに大快挙となり大変感動しました。応援をし ていた坂井さんと岩切の二人も嬉しそうで、その応援を受けて、はにかんで喜んでい た平田さんが印象的でした。大会後には、映画鑑賞や買い物をして鹿児島を満喫し、 楽しい思い出と感動の3日間になりました。(記事:名島)

5月19日(日)雨の中、鹿児島ふれあいスポーツランドで、県障害者スポーツ大会(アキュラシ―)があり、フレンドから3人の利用者が参加されました。県の大会には何度も参加した事のある利用者さんたちでしたが、今回の大会は、

来年の鹿児島での全国大会を踏まえた競技の流れもあり、少し戸惑う事もありました。雨の中テントもなく、建物のひさしの下で雨宿りをしながらの競技への参加。引率の職員が側に付くことができず、グラウンド外での見守りでしたが、三人とも堂々とされ、さすが県大会出場常連者。 成績においては、銀メダルを2個も獲得する事ができました。最高齢(77歳)出場の利用者さんの時は、雨風でメダル獲得には結び付きませんでしたが、本人は「来年こそメダルを取りたい。」と来年に向けて意気込みをみせていました。(記事:太倉)

# 🗮 5月の愛の浜園 🦠



















到 3月18日に行われた宇検村(うけんそん)陶芸教室の陶器が、5月16日に焼きあがりました。完成された陶器は作った時と全く違った表情で、皆さん驚かれていました。今年度は受講生100人を目指しています。希望される方は、是非、ご連絡下さい。(記事:恵(拓))

